

米清算金提訴 説明文書を配布

山形・JA
庄内みどり

山形県のJA庄内みどりは16日、管内の遊佐町の稲作農家らが米の清算金をめぐりJAを提訴したことを受け、組合員に向け説明文書の配布を始めた。「双方納得の上で決めた解決策について合意を得ていた」と説明している。

遊佐町の稲作農家4人は、JAと結ぶ個別契約にはない費用が清算金から控除されていたとして、未払い金として計291万円を支払うようJAを提訴した。JAがま

とめた組合員向けの説明文書では、解決に向け何度も話し合いを重ねてきたとし「2014年11月には立会人を交えた話し合いで、双方納得の上で決めた解決策について合意を得ていた」と指摘している。

今後は弁護士と相談の上、対応する。

28.6.17

日本農業新聞